



最新の公的データから
読み解く安心できる
病院選び



DPCデータから
読み解く
病院選びの考え方

病院選びの入り口
かかりつけ医の
探し方

知っておきたい
気になる
医療専門用語

データで探す 病院の選び方 2019

胃がん
大腸がん
狭心症・心筋梗塞
脳梗塞
未破裂脳動脈瘤

変形性膝関節症
脊柱管狭窄症
女性の良性疾患
胆石

すぐに役立つ医療機関情報
回復期
リハビリテーション
白内障



掲載データ
5943
病院

mn 医療新聞社

医療法人 康仁会

西の京病院 脊椎センター

新たなスタートを切った脊椎センターで
負担が少ない脊椎低侵襲手術を提供

脊椎の治療には正確な診断と、それに基づく緻密な治療計画の両方が不可欠です。当センターでは豊富な知識と経験を持った医師が治療にあたり、患者様に合ったベストな治療法を提案させていただきます。治療は、まず手術以外の治療法をしっかり行うことが原則です。それでも良くならない場合、次のステップとして手術が存在します。詳細な診察と、X線、MRI、CTなどでの徹底した画像検査で悪い箇所を特定し、患者様の生活環境や、治療後の長期予測も十分に考慮した上で、最適な手術法を選択します。当センターは内視鏡手術をはじめ、できるだけ小さな傷口で負担の少ない低侵襲な手術法を選択しており、患者様の早期社会復帰を目指しています。

内視鏡手術は腰椎椎間板ヘルニアはもちろん、腰部脊柱管狭窄症にも積極的に適用しています。ただ、脊椎の病変すべてに内視鏡だけで対応できるわけではあり

ません。脊椎のぐらつきや変形が強い場合には、金属機器で固定する手術を要することもあります。固定方法にも侵襲を少なくするさまざまな工夫をしており、基本的に手術翌日には歩行開始して頂けます。主な対象疾患は腰椎椎間板ヘルニア、腰部脊柱管狭窄症、腰椎すべり症、頸椎症性脊髄症、頸椎後縦靭帯骨化症、頸椎椎間板ヘルニア、頸椎症性神経根症など、頸椎から腰椎まで多岐にわたります。手足のしびれ・痛みや腰痛でお悩みの方、他院で脊椎の手術を勧められて不安に思っておられる方は、ぜひ西の京病院脊椎センターにご相談ください。



脊椎センター長
向井 克容
日本整形外科学会認定
整形外科専門医ほか

低侵襲な脊椎脊髄疾患治療

内視鏡などを活用し、切開を抑える。